

直近の新型コロナウイルス感染症の市内経済への影響

1 県経済の概況（静岡県月例経済報告7月号より抜粋）

「令和3年5月を中心とした静岡県の景気は、持ち直しの動きが続いている。」

- ・個人消費は、財の消費を中心として緩やかに持ち直している。（百貨店、コンビニエンスストア、ドラッグストア、自動車販売等）
- ・設備投資は持ち直している（全産業において増加計画）
- ・輸出は増加している（自動車関連、エアコン等）
- ・生産は持ち直しの動きに一服感が見られる。（機械関連、パルプ・紙加工品、食料品・たばこ等）

●企業倒産件数 6月13件 ※前年同月比59.3%減

	R3年2月	3月	4月	5月	6月
倒産件数	13	18	18	15	13
前年同月比（%）	18.1	0.0	▲25.0	36.3	▲59.3
うち不況型倒産件数	13	15	16	12	11

※販売不振を原因とする倒産

2 労働市場の状況（ハローワーク島田発表数値）

●有効求人倍率の推移

	R3年2月	3月	4月	5月	6月
島田（実数）	0.97	0.99	0.95	0.97	0.96
静岡県（季調値）	1.00	1.01	1.01	1.08	1.14